

社協だより サポート なよろ

Vol.8 / 平成26年7月

Contents (目次)

- p1. 子どもの心を育む講演・交流事業 (表紙)
- p2. パラリンピック日本人最多メダリスト
河合純一さんがやってきた!
- p3. ここが魅力!町内会
平成25年度各町市社協事業報告
- p4. 平成25年度各町市社協決算報告
- p5. ボランティア・福祉団体等の紹介
エコキャップ活動
愛情銀行からのお礼
- p6. ふれあい広場2014なよろのご案内



名寄南小学校5年生との子どもの心を育む講演・交流事業「河合純一さん講演会」にて (2014.5.15)

発行 社会福祉法人 **名寄市社会福祉協議会**

〒096-0011

北海道名寄市西1条南12丁目

名寄市総合福祉センター内

TEL : 01654-3-9862 / FAX : 01654-3-9949

ホームページ <http://www.nayoro-shakyo.jp> / E-mail info@nayoro-shakyo.jp

【風連支所】

〒098-0507

名寄市風連町西町196-1

名寄市役所風連庁舎内

TEL : 01655-3-3777 / FAX : 01655-3-3999

facebook

<http://www.facebook.com/nayoroshakyo>

名寄市社協ホームページ
[PC&携帯でご覧いただけます]
<http://www.nayoro-shakyo.jp>



パラリンピック日本人最多メダリスト

河合純一さん

がやってきました!

全盲のスイマーとしてバルセロナ大会(1992年)からロンドン大会(2012)まで6大会連続パラリンピックに出場し、金メダル5個を含む日本人最多となる21個のメダルを獲得した河合純一さん(日本パラリンピアンズ協会会長)にお越しいただき、名寄市内で4回の講演を行っていただきました。



子ども達に向けて

5月15日(木)に名寄南小学校5年生、風連中学校全校生徒に向けて講演を行っていただきました。



風連中学校での様子

名寄南小学校は総合的な学習の時間、風連中学校は年3回実施している「心に響く講話」の一環としてそれぞれ「夢輝かせて」と題して河合さんのこれまでの歩みや夢を持ち努力することの大切さを子ども達に伝えていただきました。

メダルを手にして話す河合さんに子ども達は目を輝かせ真剣に話に聞き入っていました。

なお、この講演会は名寄市社協が実施している「子どもの心を育む講演・交流事業」として実施しました。

教員の皆さんに向けて

名寄南小学校、風連中学校に引き続き、名寄小学校を会場に行った児童生徒ボランティア活動普及実践事業担当者研修会での講師を務めていただきました。

学校でのボランティアをはじめとした様々な地域活動への子ども達の参加促進や地域との交流目的として実施している児童生徒ボランティア活動普及実践事業の一環として行った本研修会では、日本で初となる全盲の普通学校の教員をしてこられた河合さんの経験から、子ども達が秘めている大きな可能性を大切にすることや子ども達が夢を持てる環境づくりについて教員の皆さんに伝えていただきました。



市民に向けて

5月16日(金)に名寄市総合福祉センターを会場に行った平成26年度第1回市民ボランティア講座(年4回開催)で130名の参加者に向けて講演を行っていただきました。

「夢輝かせて～見えないからこそ見えるものがある～」と題して行った講演では、パラリンピックの生みの親であるイギリスの医師グッドマン博士の「失ったものを数えるな、残されたものを最大限活かせ」という言葉を用いて、視力を失っても夢を失わず努力し続け金メダル獲得という夢を叶えたことを話し、どんなところにも可能性は広がっており、明確な目標を持って活動をしていくことが豊かな生活・地域づくりにつながることを伝えていただきました。



シリーズ

ここが魅力！町内会！

～私たちが暮らす町内会を紹介します～

Vol.8

東風連町内会

高木 信行 会長

年間をとおして様々な行事を実施

東風連町内会は全147戸中141戸が町内会に加入をして活動をしています。

6月には東風連子どもと老人福祉会館で活動している名寄地区手打ちそば愛好会の協力で、高齢者世帯へのそばの配食を行っており、毎年たくさんの方に喜ばれる恒例行事となっています。

また、東風連小学校の行事に町内会も参加し、餅つきやかきた大会などの世代間交流事業も行っています。



収穫祭の様子

毎年町内会員で行く海水浴は40年も続いている大きな行事となっており、毎回大勢の会員で交流をしています。

その他にも夏にはパークゴルフ大会やお祭り、秋には敬老会や収穫祭などたくさんの行事を行い、子どもから高齢者まで皆が一緒に楽しめる地域づくりを行っています。

変化する課題に向けた対策

これまで町内会活動の拠点の一つにもなっていた東風連小学校が平成27年度をもって閉校することが決まり、それに伴い多くの方が参加していた「ふるさと運動会」がなくなるなど、子ども達との交流の機会が減ってしまうことに対する寂しさもありますが、これからは町内会として各関係団体との連携を図りながら「ふれあい・助け合い・支え合い」による地域の和を広げ、明るく安全で住み良い地域づくりを目指していきます。

平成25年度名寄市社会福祉協議会 事業報告

少子高齢化や住民生活の多様化を背景とした人間関係の希薄化や家族機能の低下などにより、孤独死や虐待など痛ましい問題が続く社会情勢と、長引く景気低迷等により生活困窮者の増大など経済が未だ好転しない状況のなか、2年目を迎えた第3期地域福祉実践計画「ともに支え合う安心・安全・福祉のまちづくり」の実現を目標に、地域住民、行政、社会福祉団体等と連携・協働し、各種地域福祉事業や介護保険事業等の推進に努めてきました。

法人運営基盤の強化

事務局体制の強化と財政基盤の確立など事業運営の安定を重要課題とし、地域福祉の専門職として職員の資質向上を図り、地域福祉活動の中核的機能を十分果たすことのできる事務局体制の強化に努めました。

介護サービスの充実

住民ニーズに対応できるサービスを効果的に提供できるよう、よりきめ細かい事業展開に向けた各事業の企画・運営や事業周知に努めました。

また、高齢者や障がい者の福祉サービス援助などを行う日常生活自立支援事業の展開に向け職員の増員や事業の拡大普及を行いました。

在宅福祉事業の充実

地域の安定したサービス事業所として、職員の資質の向上や効果的な適正配置により利用者へ寄り添ったきめ細かく質の高い介護サービスを提供し、利用者の確保と採算性の確保に努めました。

地域福祉事業の推進

住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指し、町内会ネットワーク事業の推進やボランティア活動の普及・活性化、子ども達の地域活動への参加促進など幅広い世代を対象に地域福祉活動の推進を図りました。



第28回ふれあい広場2013なよろ

防災・災害時に備えた体制整備

社協災害時対応マニュアルの策定に向け、災害時等職員対応研修を開催するとともに、平成26年度より北海道社会福祉協議会との「災害救援活動の支援に関する協定」締結に向けた整備を進めました。

※平成25年度決算報告については次ページに掲載しています。

平成25年度名寄市社会福祉協議会 決算報告

平成25年度名寄市社会福祉協議会（平成25年4月1日～平成26年3月31日）「一般会計」の資金収支計算書における収入額と支出額を報告いたします。

平成25年度 名寄市社会福祉協議会 一般会計決算書 （平成25年4月1日～平成26年3月31日）

単位：円

収入の部		支出の部				
科 目	金 額	科 目	金 額			
経常活動	会 費 収 入	4,641,200	経常活動	人 件 費 支 出	146,493,381	
	寄 附 金 収 入	4,851,867		事 務 費 支 出	7,051,797	
	経常経費補助金収入	40,402,650		事 業 費 支 出	20,222,332	
	受 託 金 収 入	16,604,544		共同募金配分金事業費	2,564,000	
	事 業 収 入	1,402,483		助 成 金 支 出	5,737,000	
	貸 付 事 業 等 収 入	10,000		負 担 金 支 出	154,100	
	共同募金配分金収入	4,888,693		経理区分間繰入金支出	11,813,818	
	負 担 金 収 入	751,800		活 財 務	積立預金積立支出	12,377,386
	介 護 保 険 収 入	93,530,524				
	自 立 支 援 費 等 収 入	15,246,727				
	利 用 料 収 入	1,281,120				
	補 助 事 業 等 収 入	2,715,040				
	雑 収 入	112,435				
	受取利息配当金収入	41,335				
	会計単位間繰入金収入	190				
経理区分間繰入金収入	11,813,818					
活 財 務	積立預金取崩収入	13,234,340				
収入合計	211,528,766	支出合計	206,413,814			

収入総額211,528,766円－支出総額206,413,814円＝5,114,952円

前期支払資金残高41,160,878円＋当期資金収支差額合計5,114,952円＝当期末支払資金残高46,275,830円

平成25年度 名寄市社会福祉協議会 貸借対照表 （平成25年4月1日～平成26年3月31日）

単位：円

資産の部		負債の部	
【流動資産】	57,706,657	【流動負債】	11,430,827
現 金	57,550	未 払 金	11,213,436
預貯金	38,492,962	預り金	217,391
未収金	19,034,799	前受金	0
立替金	0	【固定負債】	3,643,080
前払金	121,346	退職給与引当金	3,643,080
【固定資産】	265,176,156	負債合計	15,073,907
基本財産	2,000,000	純資産の部	
基本財産特定預金	2,000,000	【基本金】	2,000,000
その他の固定資産	263,176,156	基本 金	2,000,000
建物	1,263,499	【国庫補助金等特別積立金】	77,438
構築物	210,400	国庫補助金等特別積立金	77,438
車輛運搬具	77,446	【その他積立金】	257,597,587
器具及び備品	103,824	介護保険事業積立金	112,092,172
権利	119,070	退職金積立金	7,145,756
ソフトウェア	92,750	福祉機器積立金	3,722,393
長期貸付金	68,500	基金積立金	129,637,266
退職共済預け金	3,643,080	地域福祉基金積立金	5,000,000
退職金積立預金	7,145,756	【次期繰越活動収支差額】	48,133,881
介護保険事業積立預金	112,092,172		
福祉機器積立預金	3,722,393		
基金積立預金	129,637,266		
地域福祉基金積立預金	5,000,000		
資産の部合計	322,882,813	純資産合計	307,808,906
		負債・純資産合計	322,882,813

ボランティア・福祉団体等の紹介

社会福祉法人なよろ陽だまりの会 陽だまり

社会福祉法人なよろ陽だまりの会陽だまりでは、障がいのある人たちの就労、生活を支援することで「働く喜び」と「地域に生きる力」を育て、自ら社会参加をして自活することを目的に活動をしています。

陽だまりの職場

リサイクルショップ、喫茶陽だまり、名寄市役所庁舎内オーロラ食堂、イオンカレー屋陽だまり、工房陽だまりなど働く場所も豊富にあり、生活の場としてもグループホームが3軒あるなど皆が自立に向けて生活をしています。

名寄心と手をつなぐ育成会

育成会は現在110名の会員があり、ふれあい広場への参加、陽だまりシンギスカンパティー、赤い羽



陽だまりシンギスカンパティー

根共同募金街頭募金活動、イオン新年交礼会、特別支援学級卒業進級進学を祝う会など行事も目白押しで、毎年会員を中心に積極的な活動を進めています。

ボランティア活動

陽だまりでは「ひまわりの会」というボランティアの会を発足させ、月曜日から金曜日までの10時から15時に共生型グループホーム「サロソふれあい」の1階で活動を行っています。

どなたでも参加できますので、ぜひ一度いらしてください。

【問い合わせ】

社会福祉法人なよろ陽だまりの会 陽だまり
 〒096-0010
 名寄市大通南2丁目2番地
 TEL: 01654-3-1221 FAX: 01654-8-9310

ご協力ください！ エコキャップ活動

市民の皆さんからお寄せいただいたエコキャップ（ペットボトルの蓋）を活用して、世界の貧しい子ども達のフクチンや図書提供などの生活に役立てる活動を行っています。

名寄社協に寄せられたエコキャップはボランティアの皆さんの手で整理され、イオン名寄ショッピングセンターを通じてリサイクル業者へ売却され、その対価が活動に役立てられます。

皆様のご協力をよろしくお願ひします！

ボランティアとしてご協力いただける皆さんへ

キャップ整理のボランティア活動を行っています。どなたでも参加いただけます。お気軽にお越しください。

- ◆活動日 毎月第1火曜日10時～12時
- ◆場所 名寄市総合福祉センター
- ◆事前申込 不要
- ◆活動内容 キャップの最終整理（仕分けなど）
- ※特に必要な持ち物はありません。

エコキャップをお寄せいただける皆さんへ

キャップは必ず「水洗いをして」直接名寄市社会福祉協議会（名寄市総合福祉センター）にお持ち下さい。下記のようなキャップは回収できませんので、ご協力お願いします。

- ◆回収不能キャップ：醤油やお酒等のキャップ／洗われていないもの／シール等が貼ってあるもの
- ※一般的なペットボトル飲料のキャップを回収します。

愛情銀行への預託ありがとうございました！

愛情銀行は、昭和44年に市民の皆さんの愛情を善意として積み立て、社会福祉事業に活用することを目的に開始されました。現在は、会葬礼状としてご利用いただいている「福祉はがき」をはじめ、チャリティ映画会の益金、金銭や物品寄付を、福祉団体の福祉器具購入助成など市内の地域福祉・在宅福祉事業に有効に活用させていただいています。



◇愛情銀行寄託【福祉はがき】

(平成26年4月1日～平成26年5月31日)

月	寄付金額	件数	月	寄付金額	件数	合計	寄付金額	件数
4	340,742円	12	5	463,240円	18	合計	803,982円	30

◇愛情銀行寄託【一般寄付】

(平成26年4月1日～平成26年5月31日)

月	寄付金額	件数	月	寄付金額	件数	合計	寄付金額	件数
4	8,750円	1	5	0円	0	合計	8,750円	1

ふれあいの店

福祉団体によるたこ焼きやホットドッグ、かき氷などの屋台や作業所の作品販売

ボランティアの広場

点字や車いす、アイマスクなどの体験ラリー
全部回った方にはプレゼントが!

ふれあいの広場

平日や工作など子ども達が楽しめるコーナーや福祉団体の活動紹介など

ふれあいコンサート

吹奏楽の演奏や一輪車・よさこいの演舞など子どもから大人まで様々な出演が自白押し

第29回

ふれあいの広場 2014なよろ

7月6日(日)
10:00~14:00

会場

名寄市総合福祉センター

(名寄市西1条南12丁目)

風連送迎バス(無料)

風連各所⇄名寄会場

風連庁舎(発)	9:05	ふれあい広場会場(発)	
風連駅前(発)	9:30		13:00 14:15
風連中学校(発)	10:50		

ふれあいの広場
がやってくる♪
(ゆかいな道化師)



協力：日本ホスピタルクラウン協会北海道支部

印刷

の事なら何でもご相談下さい。
Mac・Winデータ対応、カラープリント、1枚からでもOK

株式会社 北方印刷所
代表取締役社長 横山 秀明

〒096-0010 名寄市大通南5丁目
TEL.01854-2-2337 FAX.2-2115
<http://www.hoppoh.jp>

◇編集後記◇

ふれあい広場は障がいや年齢などに関係なく、地域に暮らす皆が平等に一緒に支え合って暮らしていく「ノーマライゼーション」の普及を目的に毎年開催しています。
子どもから高齢者まで誰でも気軽に楽しめる内容ですので、ぜひ会場にお越し下さい。